

棚田の価値と企業・起業



大山千枚田（千葉県鴨川市）

棚田の立地する中山間地域では、担い手不足による耕作放棄が一段と深刻化している。これまでは、中山間地域等直接支払制度が耕作放棄の歯止めとしての役割を果たしてきたと評価されているが、その対象面積が減少し始めている。

これは、80歳を超えるまで頑張ってきた高齢者たちが一斉に農作業からの引退を示しているものと考えられる。

そこで一段と注目されるようになってきているのが、都市農村交流・対流である。

本シンポジウムでは、都市農村交流によって地域活性化に取り組んでいる先進ケースを紹介し、ディスカッションを通じ議論を深めることを目的とする。

2017年 **8月5日(土)**

14:00 スタート

- 13:00～ 棚田学会賞表彰式・受賞記念講演
- 14:00～ 開会挨拶 千賀裕太郎/棚田学会会長
- 14:10～ 基調報告、事例報告
- 16:10～ パネルディスカッション
- 17:00 閉会
- 17:30～ 懇親会

■資料代 1,000円 学生 300円（会員無料）

主催：棚田学会

後援：農林水産省

協賛：(公財)損保ジャパン日本興亜環境財団

会場：**山上会館**

東京都文京区本郷 7-3-1

